



2020年12月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年4月27日
上場取引所 東

上場会社名 花王株式会社
 コード番号 4452 URL www.kao.com/jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 澤田 道隆
 問合せ先責任者 (役職名) 会計財務部門 管理部長 (氏名) 牧野 秀生 TEL 03-3660-7111
 四半期報告書提出予定日 2020年5月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト、機関投資家向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2020年12月期第1四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年3月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	337,767	△2.6	39,279	2.8	37,277	△3.4	27,159	0.6	26,665	0.9	13,908	△54.6
2019年12月期第1四半期	346,904	△1.1	38,207	△3.1	38,603	△0.2	27,006	△4.1	26,440	△4.8	30,667	116.8

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
2020年12月期第1四半期	円 銭 55.45	円 銭 55.44
2019年12月期第1四半期	54.33	54.32

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第1四半期	1,564,989	853,374	840,876	53.7	1,748.53
2019年12月期	1,653,919	871,421	857,695	51.9	1,783.46

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	65.00	—	65.00	130.00
2020年12月期	—				
2020年12月期（予想）		70.00	—	70.00	140.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,510,000 ～1,530,000	0.5 ～1.8	220,000 ～230,000	3.9 ～8.6	220,000 ～230,000	4.4 ～9.2	154,000 ～161,000	3.9 ～8.6	320.23 ～334.79

（注1）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

（注2）2020年12月期より一部の取引において、売上高の認識方法を総額から純額に変更しています。前期においても同様の方法による連結業績予想の売上高増減率は、2.8～4.2%となります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名） 、 除外 一社 （社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期1Q	482,000,000株	2019年12月期	482,000,000株
② 期末自己株式数	2020年12月期1Q	1,095,695株	2019年12月期	1,083,466株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期1Q	480,914,148株	2019年12月期1Q	486,665,845株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】4ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（2）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する概要	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書	7
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	8
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(7) 継続企業の前提に関する注記	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する概要

注：一部の取引において、売上高の認識方法を総額から純額に変更しています。また、以下、()付きの数字はマイナス表示であり、「実質」とは、上記の売上高の認識方法の変更と為替変動の影響を除く増減率を表示しています。

	売上高 (億円)	営業利益 (億円)	営業利益率 (%)	税引前 四半期 利益 (億円)	四半期 利益 (億円)	親会社の 所有者に 帰属する 四半期利益 (億円)	基本的 1株当たり 四半期利益 (円)
2020年12月期 第1四半期	3,378	393	11.6	373	272	267	55.45
2019年12月期 第1四半期	3,469	382	11.0	386	270	264	54.33
増減率	(2.6)% 実質 0.6%	2.8%	—	(3.4)%	0.6%	0.9%	2.1%

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の拡大は、世界中で企業の事業活動に大きな影響をもたらしています。原材料調達や製造、物流等が滞り、各国・地域で行われている出入国規制や外出制限及び店舗閉鎖等により消費が減退する等、世界経済に大きな影を落としています。

当社グループの主要市場である日本の化粧品市場は、小売店の販売実績や消費者購入調査データによると、2020年1月から3月において、前年を大きく下回る一方、トイレタリー（化粧品を除くコンシューマープロダクツ）市場は、衛生関連製品の需要拡大により伸長しました。トイレタリー商品の平均単価は、前年同期に対して2ポイント上昇しました。

このような中、**売上高**は、前年同期に対して2.6%減の3,378億円（実質0.6%増）となりました。**営業利益**は393億円（対前年同期11億円増）となり、**税引前四半期利益**は373億円（対前年同期13億円減）となりました。**四半期利益**は272億円（対前年同期2億円増）となりました。

当第1四半期の海外連結子会社等の財務諸表項目（収益及び費用）の主な為替の換算レートは、次のとおりです。

	第1四半期 1-3月
米ドル	108.95円 [110.09円]
ユーロ	120.18円 [125.10円]
中国元	15.61円 [16.31円]

注：[]内は前年同期の換算レート

〔セグメント別の概況〕

セグメントの業績

	売上高				営業利益				増減 (億円)
	第1四半期		増減率		第1四半期				
	2019年 12月期 (億円)	2020年 12月期 (億円)	(%)	実質 (%)	2019年12月期		2020年12月期		
				(億円)	利益率 (%)	(億円)	利益率 (%)		
化粧品事業	673	592	(12.1)	(11.4)	62	9.2	1	0.2	(60)
スキンケア・ヘアケア事業	806	741	(8.1)	3.1	107	13.2	113	15.3	7
ヒューマンヘルスケア事業	611	619	1.3	2.5	29	4.7	51	8.3	22
ファブリック&ホームケア事業	743	818	10.0	10.2	110	14.9	153	18.7	42
コンシューマープロダクツ事業	2,834	2,769	(2.3)	1.3	308	10.9	318	11.5	11
ケミカル事業	734	698	(5.0)	(3.4)	77	10.5	78	11.1	1
小計	3,568	3,467	(2.8)	0.3	385	—	396	—	11
セグメント間消去又は調整	(99)	(89)	—	—	(3)	—	(3)	—	(1)
合計	3,469	3,378	(2.6)	0.6	382	11.0	393	11.6	11

販売実績

第1四半期		(億円、増減率%)				
		日本	アジア	米州	欧州	合計
化粧品事業	2019年	514	103	14	43	673
	2020年	433	103	14	41	592
	増減率	(15.7)	0.1	2.4	(3.2)	(12.1)
スキンケア・ヘアケア事業	実質	(15.7)	3.3	3.6	0.1	(11.4)
	2019年	461	75	171	99	806
	2020年	399	69	184	89	741
スキンケア・ヘアケア事業	増減率	(13.5)	(8.1)	7.4	(10.0)	(8.1)
	実質	4.8	(7.0)	9.1	(6.6)	3.1
	2019年	350	260	0	—	611
ヒューマンヘルスケア事業	2020年	359	259	0	0	619
	増減率	2.6	(0.5)	6.1	—	1.3
	実質	2.6	2.2	14.7	—	2.5
ファブリック&ホームケア事業	2019年	616	98	28	1	743
	2020年	679	110	28	1	818
	増減率	10.3	11.4	0.2	(8.7)	10.0
ファブリック&ホームケア事業	実質	10.3	12.2	3.3	(6.2)	10.2
	2019年	1,941	537	213	142	2,834
	2020年	1,871	541	226	131	2,769
コンシューマープロダクツ事業	増減率	(3.6)	0.7	6.2	(7.9)	(2.3)
	実質	0.6	2.9	8.0	(4.5)	1.3
	2019年	300	145	123	166	734
ケミカル事業	2020年	276	141	121	159	698
	増減率	(7.9)	(3.1)	(1.2)	(4.1)	(5.0)
	実質	(7.9)	(1.6)	0.7	(0.2)	(3.4)
セグメント間売上高の消去	2019年	(86)	(7)	(0)	(6)	(99)
	2020年	(78)	(7)	(0)	(5)	(89)
売上高	2019年	2,155	676	336	302	3,469
	2020年	2,070	675	348	286	3,378
	増減率	(4.0)	(0.1)	3.5	(5.6)	(2.6)
売上高	実質	(0.2)	2.0	5.3	(1.9)	0.6

注：コンシューマープロダクツ事業は、外部顧客への売上高を記載しており、ケミカル事業では、コンシューマープロダクツ事業に対する売上高を含めています。地域別の売上高は、販売元の所在地に基づき分類しています。

売上高に占める海外に所在する顧客への売上高の割合は、前年同期の39.9%から41.1%となりました。

コンシューマープロダクツ事業

売上高は、前年同期に対して2.3%減の2,769億円（実質1.3%増）となりました。

新型コロナウイルス感染症拡大によるインバウンド需要の減少や外出制限等により、事業活動に大きな影響が出ました。特に化粧品事業やヘアサロン向け事業で売り上げは大きく減少しました。一方で衛生関連製品等の需要が高まり、全体では実質ベースで売り上げは伸長しました。

日本の売上高は、一部の取引において売上高の認識方法を総額から純額に変更したこと等で、前年同期に対して3.6%減の1,871億円（実質0.6%増）となりました。

アジアでは、売上高は0.7%増の541億円（実質2.9%増）となりました。

米州の売上高は、6.2%増の226億円（実質8.0%増）となり、欧州の売上高は、7.9%減の131億円（実質4.5%減）となりました。

営業利益は、318億円（対前年同期11億円増）となりました。

当社は、【化粧品事業】、【スキンケア・ヘアケア事業】、【ヒューマンヘルスケア事業】、【ファブリック&ホームケア事業】を総称して、コンシューマープロダクツ事業としています。

【化粧品事業】

売上高は、前年同期に対し12.1%減の592億円（実質11.4%減）となりました。

化粧品事業は、日本ではインバウンド需要が大きく減少し、さらに外出制限等が影響したことで売り上げは大きく減少しました。また、欧米では化粧品の店舗閉鎖の影響が続いています。一方、アジアでは、花王中国が3月に入り回復し始め、売り上げは伸長しました。

営業利益は、売り上げが大きく減少したことで、1億円（対前年同期60億円減）となりました。

【スキンケア・ヘアケア事業】

売上高は、一部の取引において認識方法を総額から純額に変更したこと等で、前年同期に対し8.1%減の741億円（実質3.1%増）となりました。

スキンケア製品では、「ビオレ」のハンドソープ、手指の消毒液等は売り上げを伸ばしました。現在も供給を上回る需要増が続いており、大幅に増産を進めています。また、米州では新型コロナウイルス感染症拡大に伴う特需がありました。一方で、外出制限やインバウンド需要減により日本、アジアでUVケア製品等のシーズン品の売り上げが減少しました。

ヘアケア製品では、欧米のヘアサロン向け事業は取引先の店舗閉鎖が始まり、売り上げは前年同期を下回りました。

営業利益は、113億円（対前年同期7億円増）となりました。

【ヒューマンヘルスケア事業】

売上高は、前年同期に対して1.3%増の619億円（実質2.5%増）となりました。

ベビー用紙おむつ「メリーズ」は、インドネシアでは順調に推移しましたが、日本、花王中国それぞれの売り上げは前年同期に比べ減少しました。

生理用品「ロリエ」は、日本で高付加価値品が好調に推移し、さらに一部特需もあり、売り上げ、シェアを大きく伸ばしました。アジアでは、順調に推移しました。

パーソナルヘルス製品の売り上げは、堅調に推移しました。

営業利益は、生理用品の売り上げが増加したこと等により、51億円（対前年同期22億円増）となりました。

【ファブリック&ホームケア事業】

売上高は、前年同期に対して10.0%増の818億円（実質10.2%増）となりました。

日本では、ファブリックケア製品で、衣料用洗剤及び衣料用漂白剤が好調に推移し、ホームケア製品では、特に台所用漂白剤、キッチン回り洗浄剤、食器用洗剤等が大きく売り上げを伸ばしました。アジアでも衛生関連製品の売り上げが、大きく伸長しました。

営業利益は、増収効果により153億円（対前年同期42億円増）となりました。

ケミカル事業

売上高は、前年同期に対して5.0%減の698億円（実質3.4%減）となりました。

油脂製品では、一部で需要減の動きは出ているものの、油脂誘導体製品は堅調に推移しました。機能材料製品では、インフラ関連分野は比較的堅調でしたが、それ以外では需要減の影響を受けて、売り上げは減少しました。スペシアルティケミカルズ製品では、トナー・トナーバインダーが市況低迷の影響を受けました。

営業利益は、収益性の改善が寄与し、78億円（対前年同期1億円増）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、新型コロナウイルス感染症拡大により不透明な経営環境が続くことが予想され、さらに収束時期や各国・地域の対応を予測することは大変困難な状況にありますが、公表数値の達成を目指していきます。従いまして、2020年2月4日に公表した連結業績予想は変更していません。詳細は、2020年4月27日に当社が公表した「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大に伴う事業への影響について」をご参照ください。

なお、連結業績予想に用いた主な為替の換算レートは、110円/米ドル、125円/ユーロ、16円/中国元です。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2020年3月31日)	増減
	百万円	百万円	百万円
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物	289,681	235,003	(54,678)
営業債権及びその他の債権	208,839	194,600	(14,239)
棚卸資産	199,672	202,498	2,826
その他の金融資産	13,788	11,034	(2,754)
未収法人所得税	2,440	3,513	1,073
その他の流動資産	22,606	19,493	(3,113)
流動資産合計	737,026	666,141	(70,885)
非流動資産			
有形固定資産	436,831	428,710	(8,121)
使用権資産	164,822	156,312	(8,510)
のれん	179,707	178,978	(729)
無形資産	47,770	49,301	1,531
持分法で会計処理されている投資	8,287	6,726	(1,561)
その他の金融資産	26,104	25,215	(889)
繰延税金資産	47,876	47,888	12
その他の非流動資産	5,496	5,718	222
非流動資産合計	916,893	898,848	(18,045)
資産合計	1,653,919	1,564,989	(88,930)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2020年3月31日)	増減
	百万円	百万円	百万円
負債及び資本			
負債			
流動負債			
営業債務及びその他の債務	222,314	204,697	(17,617)
社債及び借入金	25,505	35,461	9,956
リース負債	19,653	18,940	(713)
その他の金融負債	6,766	2,994	(3,772)
未払法人所得税等	36,208	8,024	(28,184)
引当金	2,054	1,424	(630)
契約負債等	20,616	19,923	(693)
その他の流動負債	99,411	90,781	(8,630)
流動負債合計	432,527	382,244	(50,283)
非流動負債			
社債及び借入金	101,636	90,662	(10,974)
リース負債	141,438	133,902	(7,536)
その他の金融負債	7,527	7,495	(32)
退職給付に係る負債	80,579	78,653	(1,926)
引当金	10,122	10,128	6
繰延税金負債	3,747	3,716	(31)
その他の非流動負債	4,922	4,815	(107)
非流動負債合計	349,971	329,371	(20,600)
負債合計	782,498	711,615	(70,883)
資本			
資本金	85,424	85,424	—
資本剰余金	108,715	108,797	82
自己株式	(4,309)	(4,196)	113
その他の資本の構成要素	(32,974)	(45,508)	(12,534)
利益剰余金	700,839	696,359	(4,480)
親会社の所有者に帰属する持分合計	857,695	840,876	(16,819)
非支配持分	13,726	12,498	(1,228)
資本合計	871,421	853,374	(18,047)
負債及び資本合計	1,653,919	1,564,989	(88,930)

(2) 要約四半期連結損益計算書

	注記	前第1四半期	当第1四半期	増減
		連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	
		百万円	百万円	百万円
売上高	1	346,904	337,767	(9,137)
売上原価		(200,726)	(193,432)	7,294
売上総利益		146,178	144,335	(1,843)
販売費及び一般管理費	2	(108,381)	(106,243)	2,138
その他の営業収益		3,629	4,383	754
その他の営業費用		(3,219)	(3,196)	23
営業利益	1	38,207	39,279	1,072
金融収益		688	560	(128)
金融費用		(949)	(3,277)	(2,328)
持分法による投資利益		657	715	58
税引前四半期利益		38,603	37,277	(1,326)
法人所得税		(11,597)	(10,118)	1,479
四半期利益		27,006	27,159	153
四半期利益の帰属				
親会社の所有者		26,440	26,665	225
非支配持分		566	494	(72)
四半期利益		27,006	27,159	153
1株当たり四半期利益				
基本的1株当たり四半期利益 (円)		54.33	55.45	
希薄化後1株当たり四半期利益 (円)		54.32	55.44	

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

	前第1四半期 連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	増減
	百万円	百万円	百万円
四半期利益	27,006	27,159	153
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定される金融資産の純変動	(214)	(454)	(240)
確定給付負債(資産)の純額の再測定	0	—	(0)
持分法適用会社におけるその他の 包括利益に対する持分	129	(266)	(395)
純損益に振り替えられることのない項目合計	(85)	(720)	(635)
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額	3,730	(12,520)	(16,250)
持分法適用会社におけるその他の 包括利益に対する持分	16	(11)	(27)
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	3,746	(12,531)	(16,277)
税引後その他の包括利益	3,661	(13,251)	(16,912)
四半期包括利益	30,667	13,908	(16,759)
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者	29,866	14,364	(15,502)
非支配持分	801	(456)	(1,257)
四半期包括利益	30,667	13,908	(16,759)

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
				新株予約権	在外営業活動 体の換算差額	キャッシュ・ フロー・ヘッ ジの公正価値 の変動額の有 効部分	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定される金融 資産の純変動
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2019年1月1日残高	85,424	108,245	(11,282)	546	(37,032)	(1)	6,458
会計方針の変更による 影響額(注)	—	—	—	—	—	—	—
会計方針の変更を反映した 期首残高	85,424	108,245	(11,282)	546	(37,032)	(1)	6,458
四半期利益	—	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	3,512	(1)	(85)
四半期包括利益	—	—	—	—	3,512	(1)	(85)
自己株式の処分	—	—	121	(51)	—	—	—
自己株式の取得	—	—	(8)	—	—	—	—
株式に基づく報酬取引	—	84	—	—	—	—	—
配当金	—	—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	—	—	—	—	—
所有者との取引等合計	—	84	113	(51)	—	—	—
2019年3月31日残高	85,424	108,329	(11,169)	495	(33,520)	(2)	6,373

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計	非支配持分	資本合計
	確定給付負債 (資産)の純 額の再測定	合計				
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2019年1月1日残高	—	(30,029)	670,002	822,360	13,149	835,509
会計方針の変更による 影響額(注)	—	—	740	740	—	740
会計方針の変更を反映した 期首残高	—	(30,029)	670,742	823,100	13,149	836,249
四半期利益	—	—	26,440	26,440	566	27,006
その他の包括利益	0	3,426	—	3,426	235	3,661
四半期包括利益	0	3,426	26,440	29,866	801	30,667
自己株式の処分	—	(51)	(70)	0	—	0
自己株式の取得	—	—	—	(8)	—	(8)
株式に基づく報酬取引	—	—	—	84	—	84
配当金	—	—	(29,199)	(29,199)	(997)	(30,196)
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	(0)	(0)	0	—	—	—
所有者との取引等合計	(0)	(51)	(29,269)	(29,123)	(997)	(30,120)
2019年3月31日残高	—	(26,654)	667,913	823,843	12,953	836,796

(注) IFRS第16号「リース」の適用に伴う影響額であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
				新株予約権	在外営業活動 体の換算差額	キャッシュ・ フロー・ヘッ ジの公正価値 の変動額の有 効部分	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定される金融 資産の純変動
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2020年1月1日残高	85,424	108,715	(4,309)	448	(39,630)	—	6,208
四半期利益	—	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	(11,580)	(2)	(719)
四半期包括利益	—	—	—	—	(11,580)	(2)	(719)
自己株式の処分	—	—	119	(55)	—	—	—
自己株式の取得	—	—	(6)	—	—	—	—
株式に基づく報酬取引	—	82	—	—	—	—	—
配当金	—	—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	—	—	—	—	(178)
所有者との取引等合計	—	82	113	(55)	—	—	(178)
2020年3月31日残高	85,424	108,797	(4,196)	393	(51,210)	(2)	5,311

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計	非支配持分	資本合計
	確定給付負債 (資産)の純 額の再測定	合計				
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2020年1月1日残高	—	(32,974)	700,839	857,695	13,726	871,421
四半期利益	—	—	26,665	26,665	494	27,159
その他の包括利益	—	(12,301)	—	(12,301)	(950)	(13,251)
四半期包括利益	—	(12,301)	26,665	14,364	(456)	13,908
自己株式の処分	—	(55)	(63)	1	—	1
自己株式の取得	—	—	—	(6)	—	(6)
株式に基づく報酬取引	—	—	—	82	—	82
配当金	—	—	(31,260)	(31,260)	(772)	(32,032)
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	(178)	178	—	—	—
所有者との取引等合計	—	(233)	(31,145)	(31,183)	(772)	(31,955)
2020年3月31日残高	—	(45,508)	696,359	840,876	12,498	853,374

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
	(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	38,603	37,277
減価償却費及び償却費	21,151	21,426
受取利息及び受取配当金	(390)	(492)
支払利息	723	796
持分法による投資損益(益)	(657)	(715)
有形固定資産及び無形資産除売却損益(益)	765	495
営業債権及びその他の債権の増減額(増加)	15,938	9,224
棚卸資産の増減額(増加)	(12,232)	(6,062)
営業債務及びその他の債務の増減額(減少)	(13,076)	(9,289)
退職給付に係る負債の増減額(減少)	(1,358)	(1,236)
その他	(17,064)	(7,312)
小計	32,403	44,112
利息の受取額	381	450
配当金の受取額	1,990	2,059
利息の支払額	(619)	(714)
法人所得税等の支払額	(33,298)	(39,345)
営業活動によるキャッシュ・フロー	857	6,562
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	(5,244)	(1,737)
定期預金の払戻による収入	9,252	3,843
有形固定資産の取得による支出	(17,388)	(19,686)
無形資産の取得による支出	(1,771)	(3,791)
その他	(1,511)	71
投資活動によるキャッシュ・フロー	(16,662)	(21,300)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(減少)	(22)	(41)
長期借入による収入	40,100	—
長期借入金の返済による支出	(40,016)	(13)
リース負債の返済による支出	(4,920)	(5,344)
支払配当金	(27,692)	(30,766)
非支配持分への支払配当金	(757)	(3)
その他	(14)	(14)
財務活動によるキャッシュ・フロー	(33,321)	(36,181)
現金及び現金同等物の増減額(減少)	(49,126)	(50,919)
現金及び現金同等物の期首残高	265,978	289,681
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響	816	(3,759)
現金及び現金同等物の四半期末残高	217,668	235,003

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

1. セグメント情報

(1) 報告セグメントの概要

各報告セグメントの主要な製品は、以下のとおりであります。

報告セグメント		主要製品	
コンシューマー プロダクツ事業	化粧品事業	化粧品	カウンセリング化粧品、セルフ化粧品
	スキンケア・ヘアケア事業	スキンケア製品	化粧石けん、洗顔料、全身洗剤
		ヘアケア製品	シャンプー、コンディショナー、ヘアスタイリング剤、ヘアカラー、メンズプロダクツ
	ヒューマンヘルスケア事業	サニタリー製品	生理用品、紙おむつ
		パーソナルヘルス製品	入浴剤、歯みがき、歯ブラシ、温熱用品
		ビバレッジ製品	飲料
ファブリック&ホームケア事業	ファブリックケア製品	衣料用洗剤、洗濯仕上げ剤	
	ホームケア製品	台所用洗剤、住居用洗剤、掃除用紙製品、業務用製品	
ケミカル事業	油脂製品	高級アルコール、油脂アミン、脂肪酸、グリセリン、業務用食用油脂	
	機能材料製品	界面活性剤、プラスチック用添加剤、コンクリート用混和剤、道路用薬剤	
	スペシャルティケミカルズ製品	トナー、トナーバインダー、水性インクジェット用顔料インク、香料	

(2) 報告セグメントの売上高及び業績

前第1四半期連結累計期間（自 2019年1月1日 至 2019年3月31日）

	報告セグメント							調整額 (注1)	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	コンシューマープロダクツ事業					ケミカル 事業	合計		
	化粧品 事業	スキンケア・ ヘアケア 事業	ヒューマン ヘルスケア 事業	ファブリック &ホームケア 事業	小計				
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
売上高									
外部売上高	67,341	80,646	61,082	74,303	283,372	63,532	346,904	—	346,904
セグメント間の内部 売上高及び振替高 (注2)	—	—	—	—	—	9,871	9,871	(9,871)	—
売上高合計	67,341	80,646	61,082	74,303	283,372	73,403	356,775	(9,871)	346,904
営業利益	6,175	10,651	2,898	11,048	30,772	7,689	38,461	(254)	38,207
金融収益									688
金融費用									(949)
持分法による投資利益									657
税引前四半期利益									38,603

(注1) 営業利益の調整額(254)百万円には、セグメント間取引に係る棚卸資産の調整額等の消去のほか、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

(注2) セグメント間の内部売上高及び振替高は、主に市場価格や製造原価に基づいて算出しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

	報告セグメント							調整額 (注1)	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	コンシューマープロダクツ事業					ケミカル 事業	合計		
	化粧品 事業	スキンケア・ ヘアケア 事業 (注3)	ヒューマン ヘルスケア 事業	ファブリック &ホームケア 事業	小計				
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
売上高									
外部売上高	59,194	74,086	61,876	81,751	276,907	60,860	337,767	—	337,767
セグメント間の内部 売上高及び振替高 (注2)	—	—	—	—	—	8,908	8,908	(8,908)	—
売上高合計	59,194	74,086	61,876	81,751	276,907	69,768	346,675	(8,908)	337,767
営業利益	131	11,303	5,119	15,276	31,829	7,773	39,602	(323)	39,279
金融収益									560
金融費用									(3,277)
持分法による投資利益									715
税引前四半期利益									37,277

(注1) 営業利益の調整額(323)百万円には、セグメント間取引に係る棚卸資産の調整額等の消去のほか、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

(注2) セグメント間の内部売上高及び振替高は、主に市場価格や製造原価に基づいて算出しております。

(注3) 一部の取引において、売上高の認識方法を総額から純額に変更しております。

2. 販売費及び一般管理費

販売費及び一般管理費の内訳は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
	百万円	百万円
広告宣伝費	16,362	16,137
販売促進費	13,120	12,502
従業員給付費用	38,160	37,394
減価償却費	5,378	4,626
償却費	1,968	2,153
研究開発費	15,255	15,110
その他	18,138	18,321
合計	108,381	106,243

(7) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。